



**OLYMPUS**  
*Pen* **EED**

現金正価 ¥ 15,500 / 月賦定価 ¥ 16,400 / ケース ¥ 1,000

---

お買上げありがとうございます。

オリンパスペンEEDは、大口径F1.7の優れたズイコーレンズと、  
広範囲に働く完全EE機構を備えた最高級ペンカメラです。

撮影に入る前に、まずカメラを知ることが先決。

この説明書をよく読み、早く自分のものにして下さい。

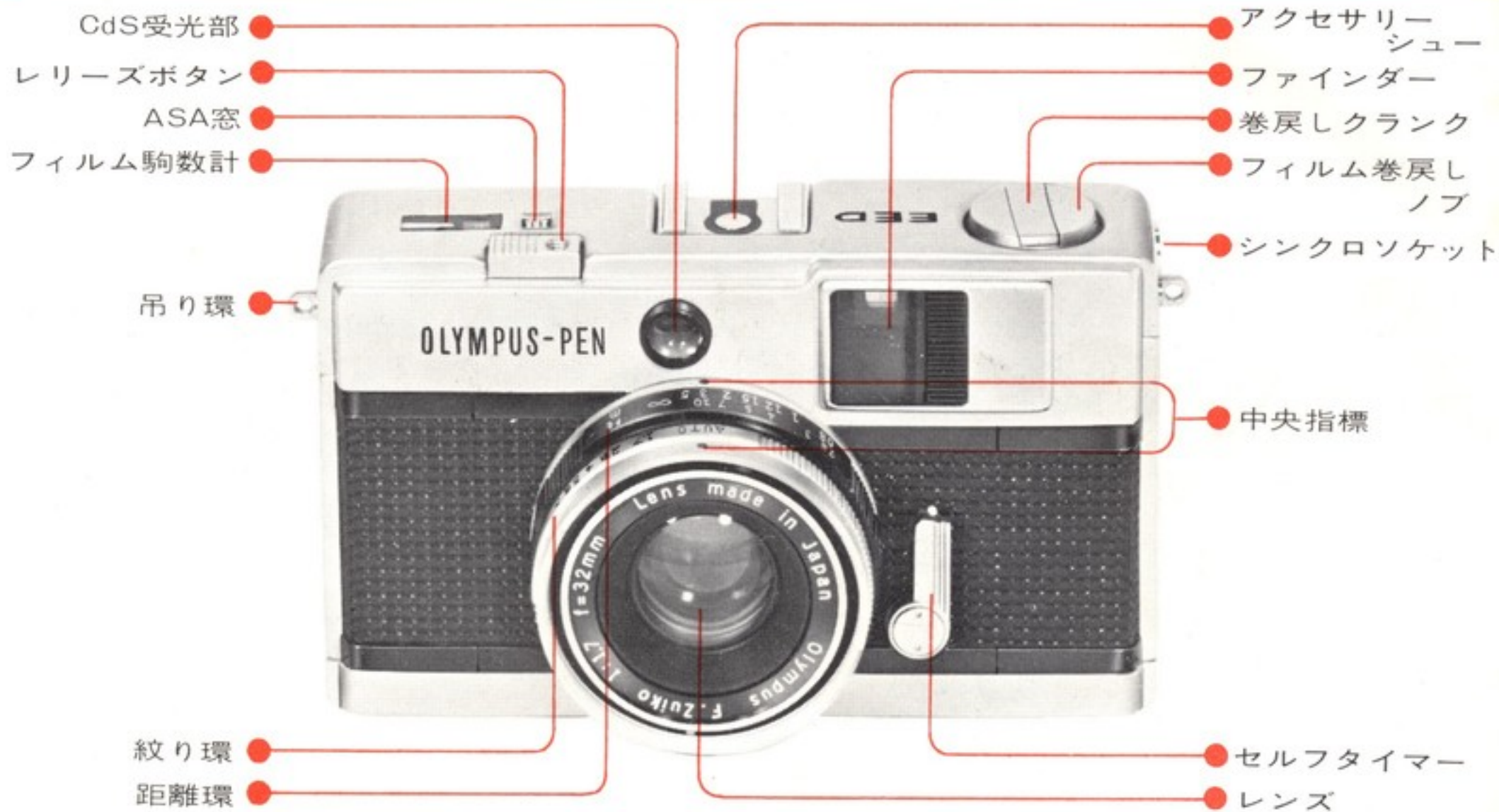
---

## ● おもな性能

EED

- レンズ：Fズイコー F 1.7 f=32 mm (4群6枚)  
シャッター：オリンパスプログラムシャッター  
(自動)  $\frac{1}{15}$ 秒・F 1.7 ~  $\frac{1}{500}$ 秒・F 16  
(手動)  $\frac{1}{15}$ 秒 シンクロ X 接点
- 手動絞り目盛：F 1.7 ~ 22
- ファインダー：ブライトフレームファインダー 0.7 倍、パララックス (視差) 補正マーク付、露出不足赤警告マーク付
- フィルム装填：EL システム (イージー・ローディング)
- フィルム巻上：リヤーウィンドイング、セルフコッキング、自動巻止、二重露出防止、二重巻上防止
- フィルム駒数計：順算式、自動復元
- フィルム巻戻し：クランク式、巻戻しボタンセット式
- ピント調節：直進ヘリコイド、目測式 ( $\infty$  ~ 0.8 m) 0.8 m 最近接、1.2 m 近接 3 m 一般固定焦点クリックストップ付
- 露出調節：露出計による自動調節 (EE)、露出不足時レリーズロック装置付
- 受光部：CdS 使用、電源・水銀電池 H-D (1.3V)
- EE 可能範囲：EV 5.5 (F 1.7 ·  $\frac{1}{15}$  秒) ~ EV 17 (F 16 ·  $\frac{1}{500}$  秒) (ASA 100)
- フィルム感度目盛：ASA 12 ~ 400
- セルフタイマー：レバー式 (130°)、スタートボタン付
- 裏蓋開閉：蝶番式
- アクセサリシュー：コードレス接点付
- 大きさ・重量：115 (巾) × 68 (高) × 49.5 (厚) mm 430 gr

## ● 各部の名称



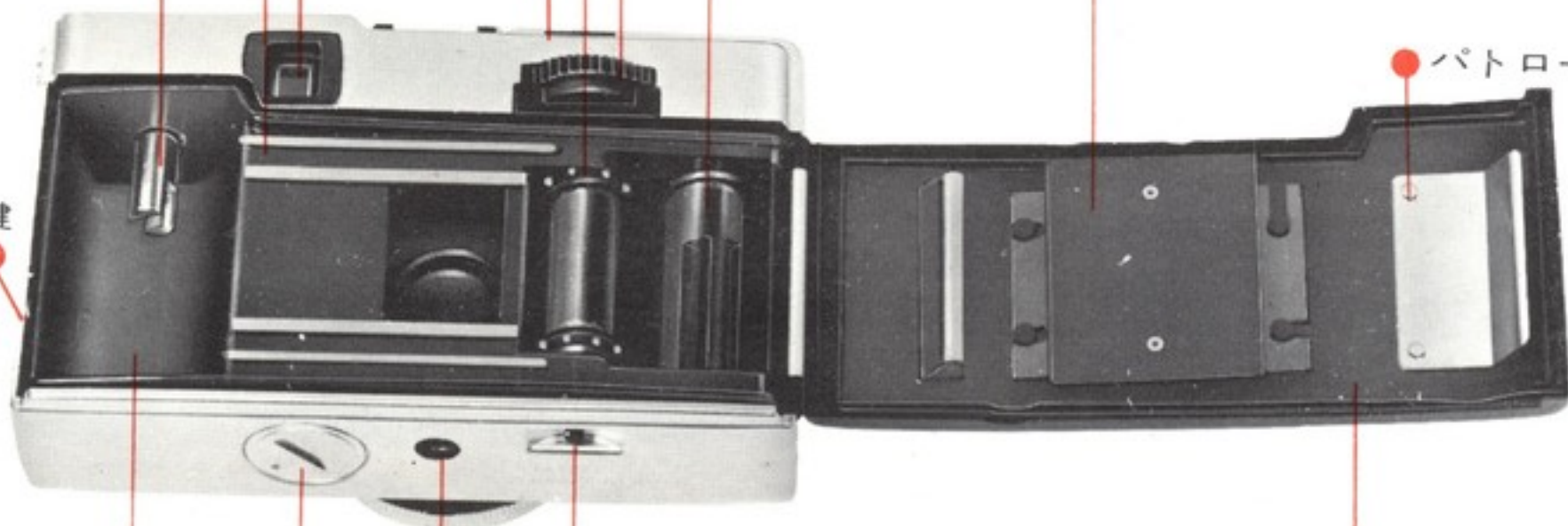
ASAノブ  
ファインダー  
接眼  
フィルム  
ガイドレール  
巻戻し軸

スプロケット  
巻上ノブ  
巻取りスプール  
フィルム圧着板  
パトローネ押え

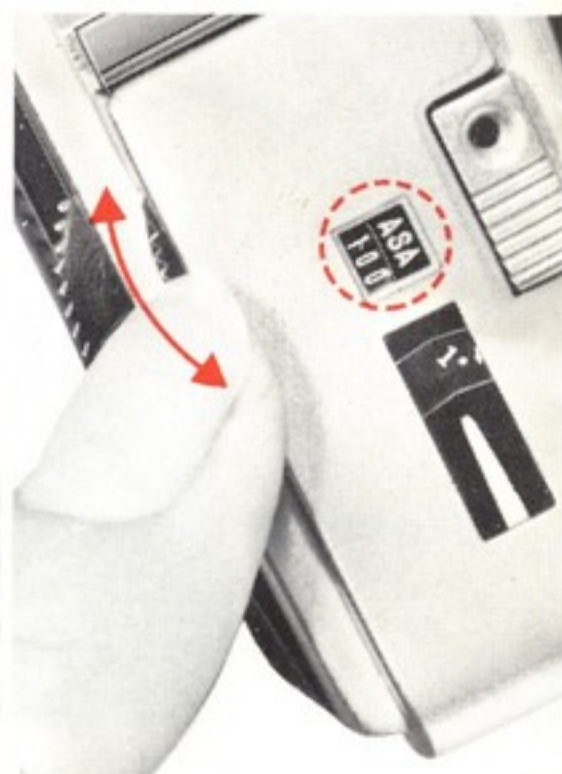
裏蓋開閉鍵

フィルム室  
水銀電池室  
三脚穴  
フィルム巻戻し  
ボタン

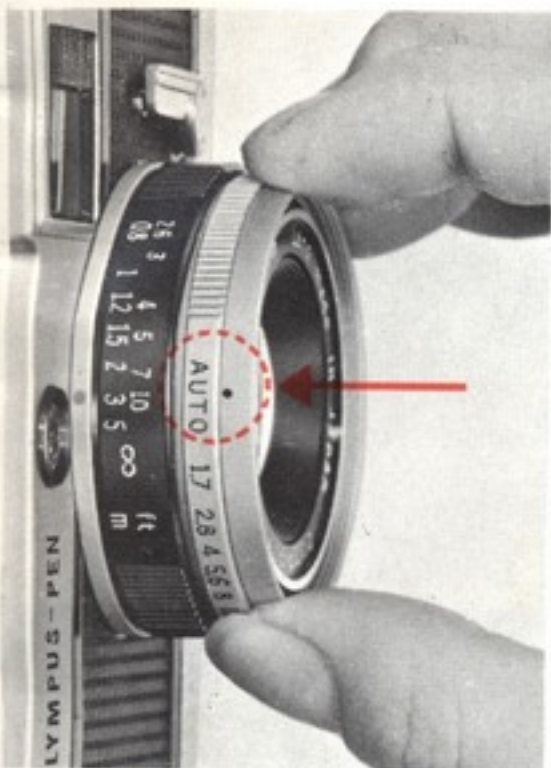
裏蓋



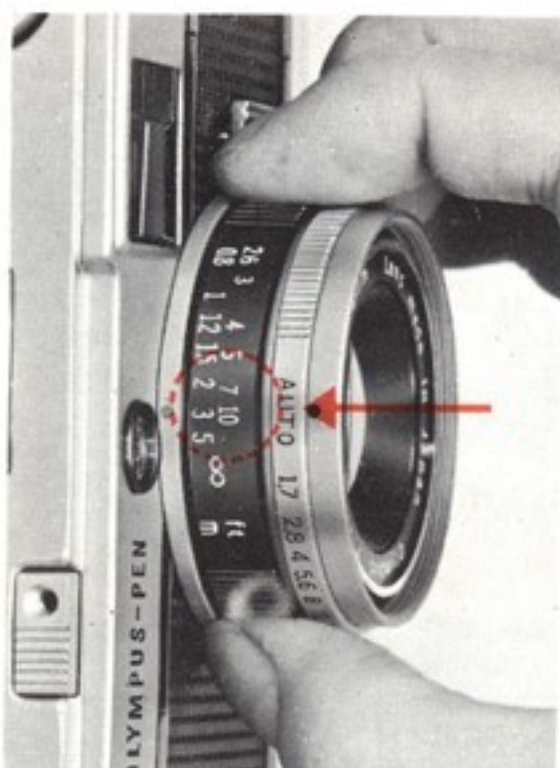
● 撮影はかんたんです



- 1** 水銀電池を入れます。(8頁参照)
- 2** フィルムを入れます。(9頁参照)
- 3** フィルムを巻上げます。
- 4** フィルム感度をセットします。(11頁参照)



**5** Autoに合わせます。  
(13頁参照)



**6** 距離を合わせます。  
(12頁参照)



**7** ファインダーを覗いて構図を決めます。  
(15頁参照)



**8** カメラをしっかり構え、レリーズボタンを静かに押します。  
(16頁参照)

## ● フィルムサイズ

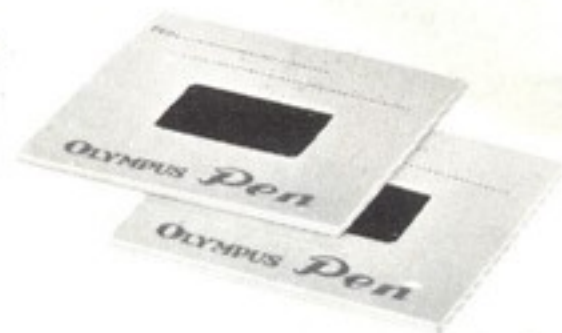
EED

フィルムは、世界共通の35ミリフィルムが2倍に使えます。大へん経済的ですし、特にカラーには最適です。

画面サイズは18×24mmのペンサイズで、36枚どりのフィルムなら72枚、20枚どりは40枚写せます。



(バトローネ)



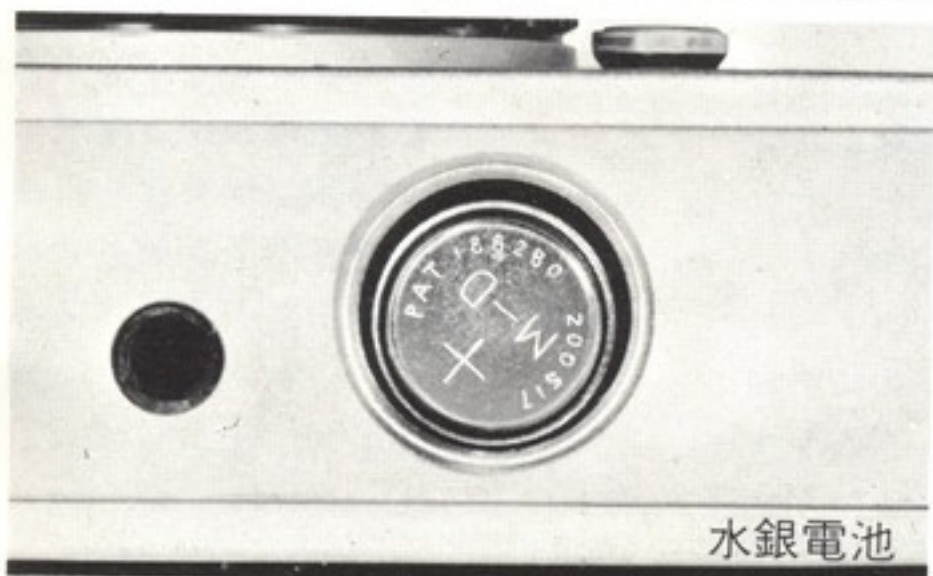
(カラーライドマウント)





## ● 水銀電池を入れます

EED



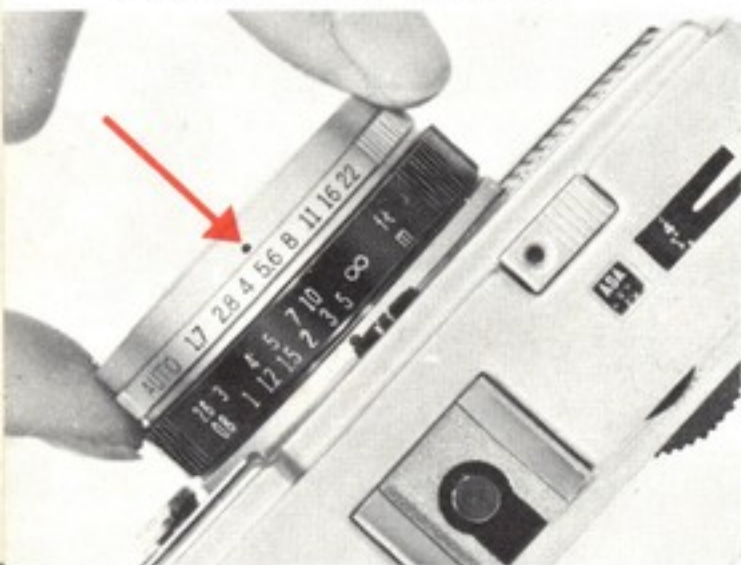
水銀電池

まず初めに水銀電池(1.3V)を、カメラ底部の水銀電池室に入れて下さい。入れ忘れた時は間違っ  
て写すといけないので、撮影が出来ないようにしてあります。

1. 水銀電池室の蓋に刻まれた溝に、コインをあてがい左に回して外します。
  2. 水銀電池を、写真のように(+)文字の書いてある方が外側になるように入れて、蓋を元通りにしっかりねじ込んで下さい。
- 水銀電池は、寿命が切れると、性能が一時に落ち、露出計が動かなくなります。明るい所でもシャッターが切れませんのですぐわかります。(1年くらいで取り替えるよう心掛けて下さい。)
  - 水銀電池を交換する場合は、H-D1.3V (ナショナルM-ID、東芝TH-MCなど)を使って下さい。

## ● フィルムを入れましょう

● Auto を外します。



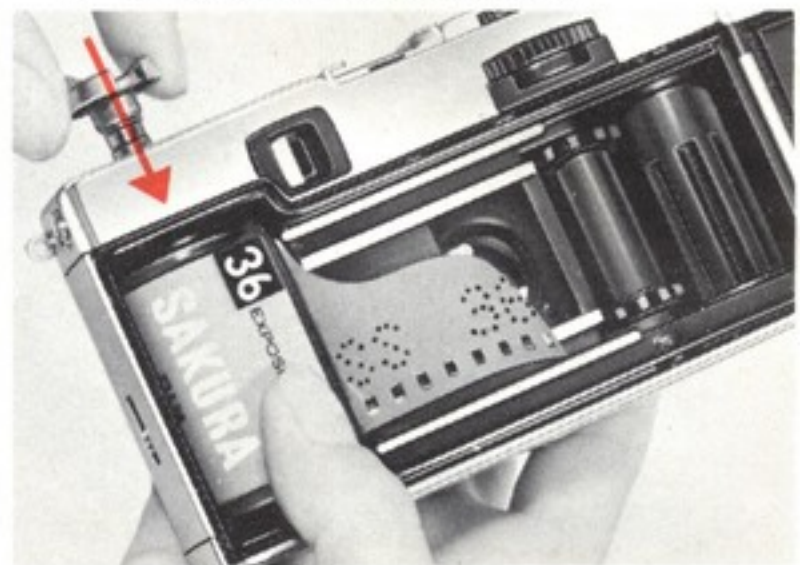
**1** 絞り環を回して、Auto を外し、適当な絞り数値（どれでも結構です）に合わせて下さい。

● 裏蓋をあけます。



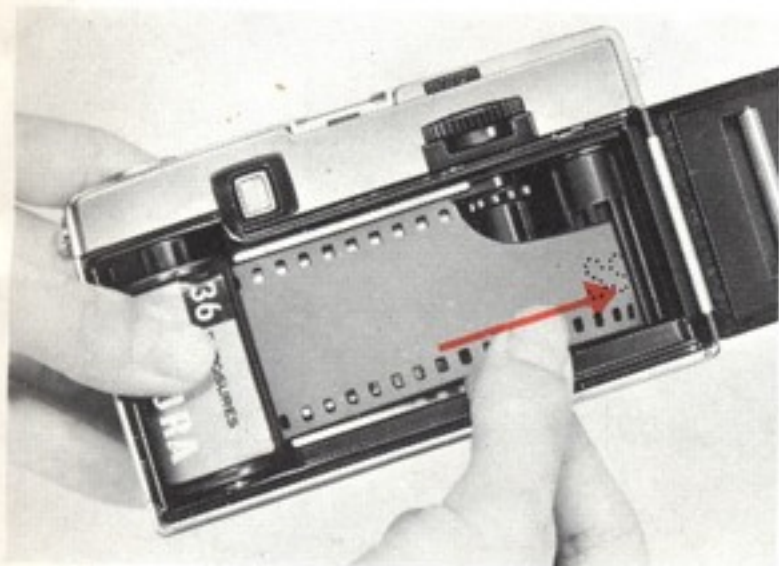
**2** カメラの横にある裏蓋開閉鍵を押し上げて、裏蓋をあけます。

● フィルムを入れます。



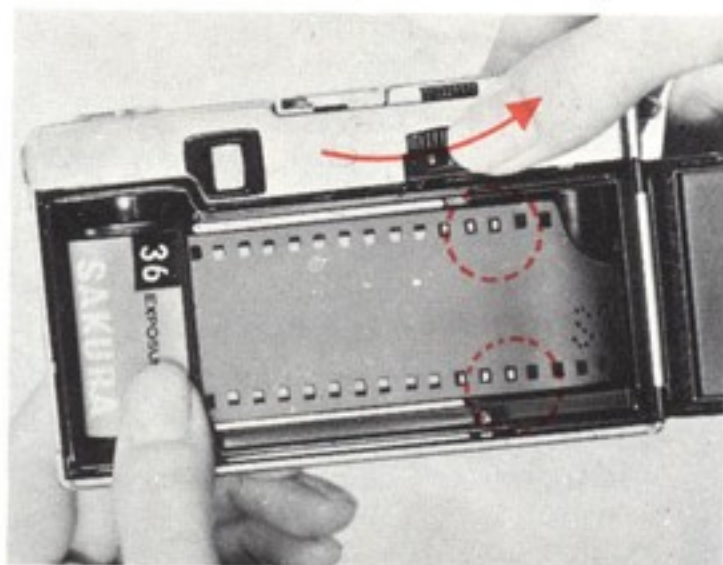
**3** フィルムパトローネをフィルム室に納めます。巻戻しノブが元の位置に戻らないときは、左右に少し回しながら押し込むと、楽にカチリと入ります。

● フィルムの先を差込みます。



**4** 左手でパトローネを軽く押さえながら、右手でフィルムを持って少し引出し、その先端を巻取りスプールの溝に差込みます。差込みやすい溝のどれでも結構です。

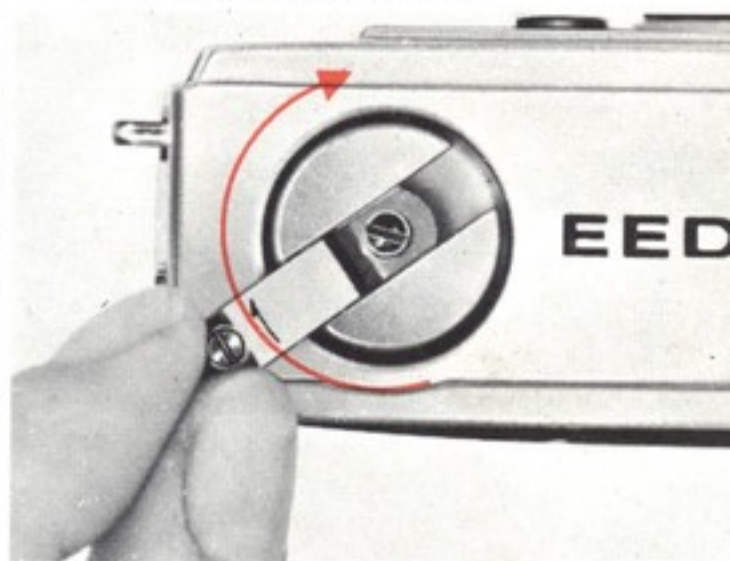
● フィルムを巻上げます。



**5** パトローネを軽く押さえたまま、右手で巻上ノブを止まるまで回します。次にリリースボタンを押し、空写しをしてフィルムのパーフォレーションが両側ともスプロケットの歯にしっかりかかるようにします。

※フィルムを巻込む際、フィルムの先端が巻取りスプールから突きだしても構いません。そのまま巻上げて下さい。

● 裏蓋を閉じます。



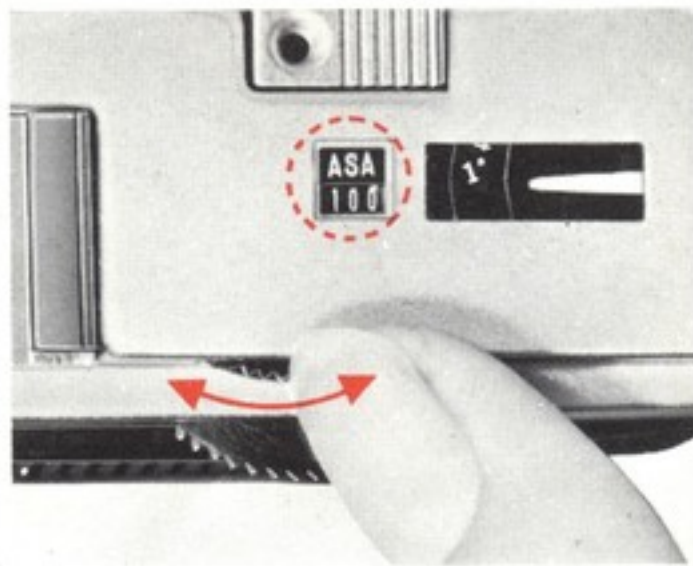
**6** パーフォレーションが両側ともしっかりかかっていることを確認してから、裏蓋を押してパチンと閉じて下さい。ここで念のため巻戻しクランクを起し、ノブが重く感じるまで軽く回して、フィルムのタルミをとります。

● フィルム駒数計を1にします。



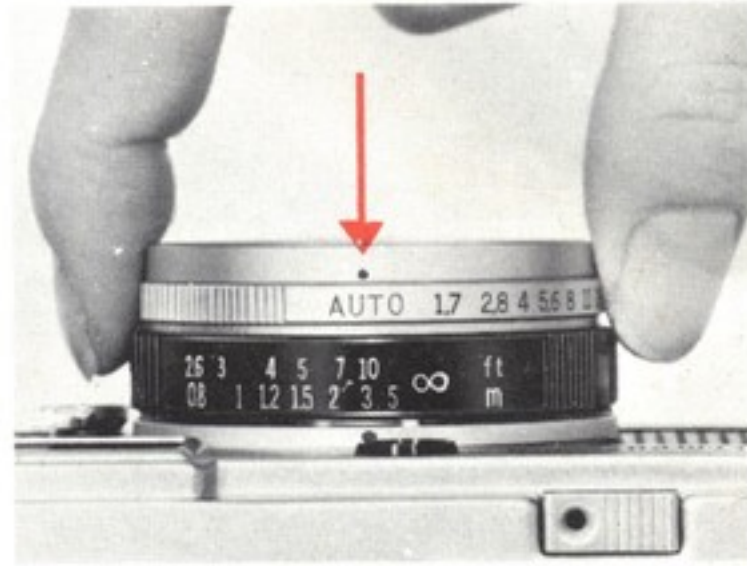
**7** ここで空写しを更に3～4回行い、フィルム駒数計が1を指すようにします。ここから撮影に入ります。  
この空写しの途中で巻戻しノブが巻上につれて回っていけば、フィルムは正しく送られていることとなります。

● フィルム感度を合わせます。



**8** ASAノブを爪先で動かして入れたフィルムの感度(ASA)に合わせて。  
たとえばSSフィルムなら100に合わせてます。

● Autoに合わせます。



**9** 絞り環を回してAUTO(赤字)をカメラの中央指標に合わせて。クリックストップになっていますのでカチリと止まります。

## ● ピントを合わせます

# EED



このカメラのピント調節は、目測で行います。写したいものまでのだいたいの距離を測り、距離環を回して中央指標（赤点）に合わせて下さい。

距離目盛は、m（メートル）とft（フィート）で刻まれており 0.8m（最近接）・1.2m（近接固定焦点）・3m（一般固定焦点）・∞（無限遠）の4点でストップします。ここを使うと簡単にピントが合わせられます。特に3mの一般固定焦点を利用しますと、いちいち距離を合わせなくても、だいたいの撮影は間に合っただけで便利です。

最近接

0.8 m

クローズ  
アップ



近接固定焦点

1.2 m

ポートレート  
（半身像）



一般固定焦点

3 m

グループや  
スナップ



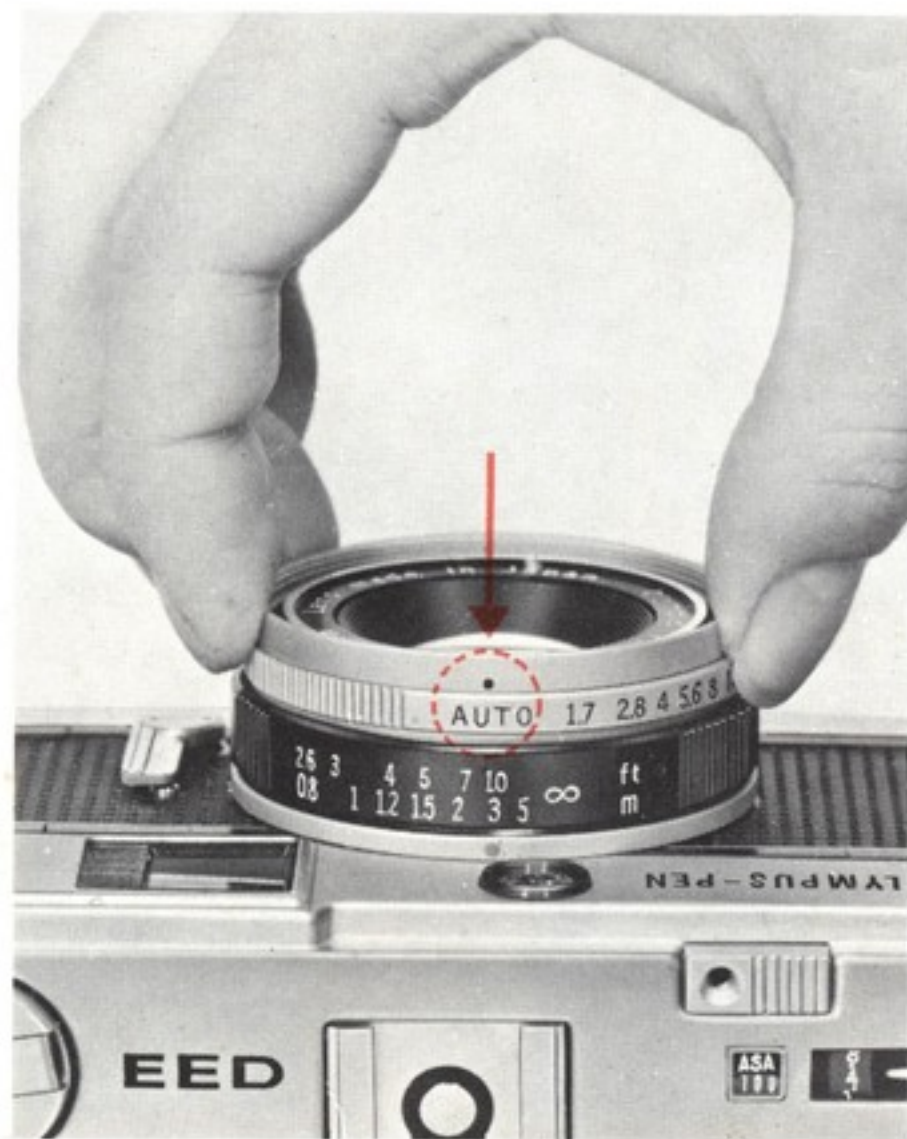
無限遠

∞

風景や遠景



## ● 露出はカメラが決定します



このカメラにはプログラムシャッターを採用しておりますので被写体の明るさに応じて、理想的な絞りとシャッタースピードの組合せを、カメラが自動的に選んでくれます。高感度 CdS を受光部に使用しており、F 1.7・ $\frac{1}{15}$ 秒からF 16・ $\frac{1}{500}$ 秒まで広範囲に働く自動露出 (EE) が、撮影に大きな偉力となります。

絞り環を回して、AUTO (赤字) を中央指標に合わせるだけで、露出はすべてカメラまかせの気楽な撮影が楽しめます。

※絞り目盛はフラッシュ撮影の場合に使用します。(19頁参照)

## ● 特殊な撮影テクニック

露出はカメラまかせといっても、次のようにEEカメラでは調節できない特殊な場合があります。

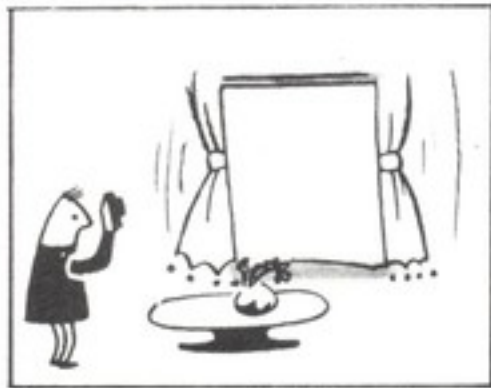
- 1) 逆光撮影（光源へ向って撮影する）や、広い空や海を背景に撮影する場合
- 2) 暗いところにカメラをおいて明るいところを撮影する場合
- 3) 露出倍数がかかるフィルターを使用する場合

このような場合は次のようにすると簡単に撮影できます。

1) は露出不足になりますので、入れたフィルム感度 (ASA) の半分に合わせます。ただし 3) のフィルターを使用する場合は Y2 なら半分、ND

4 × なら  $\frac{1}{4}$  に合わせます。

2) は逆に露出過度になりますので、入れたフィルム感度 (ASA) の2倍に合わせます。



● ASA がそのままですと、人物は黒く陰になってしまいます。



● ASA を半分にしておくと、人物がきれいに写ります。



● ASA がそのままですと、部屋の中が写って外景が白っぽくなります。



● ASA を2倍にすると、外景がよく写ります。





ファインダーは、今までのよりグンと大きく明るいブライトフレームファインダーです。撮影のときは写したいものを、このブライトフレーム内一杯に入るようにして撮影します。

● パララックス（視差）補正マーク

0.8mの近接撮影のときは、ブライトフレーム内部の小さな指標がかこむ範囲に、写したいものが入るようにします。

● 露出不足警告マーク

このカメラは、ペンサイズEEカメラの中では、一番暗いところまで撮影できます。しかし、写したいものが暗すぎてEE（自動露出）の限界外ならば、赤いマークが出て警告を発し、シャッターは切れません。

このように暗すぎる場合は、フラッシュ撮影をして下さい。(19頁参照)



## ● カメラはしっかり構えましょう

# EED

小型カメラは、フィルムサイズが小さいため、大きく引伸ばすには、手ブレのないことが非常に大切です。片手で軽快に写せるのが、ペンカメラの特長ですが、カメラに慣れるまでは、写真のようにしっかりした構えかたを身につけましょう。



ヨコ位置にカメラを構えるときは、両手をカラダにしっかりつけて下さい。



タテ位置にカメラを構えるときは、右手をカラダにしっかりつけ、左手でカメラが動かないように保持します。



リリースボタンは、指の腹で静かに押しして下さい。

(指の腹で押しやすい大型の四角ボタンにしてあります)



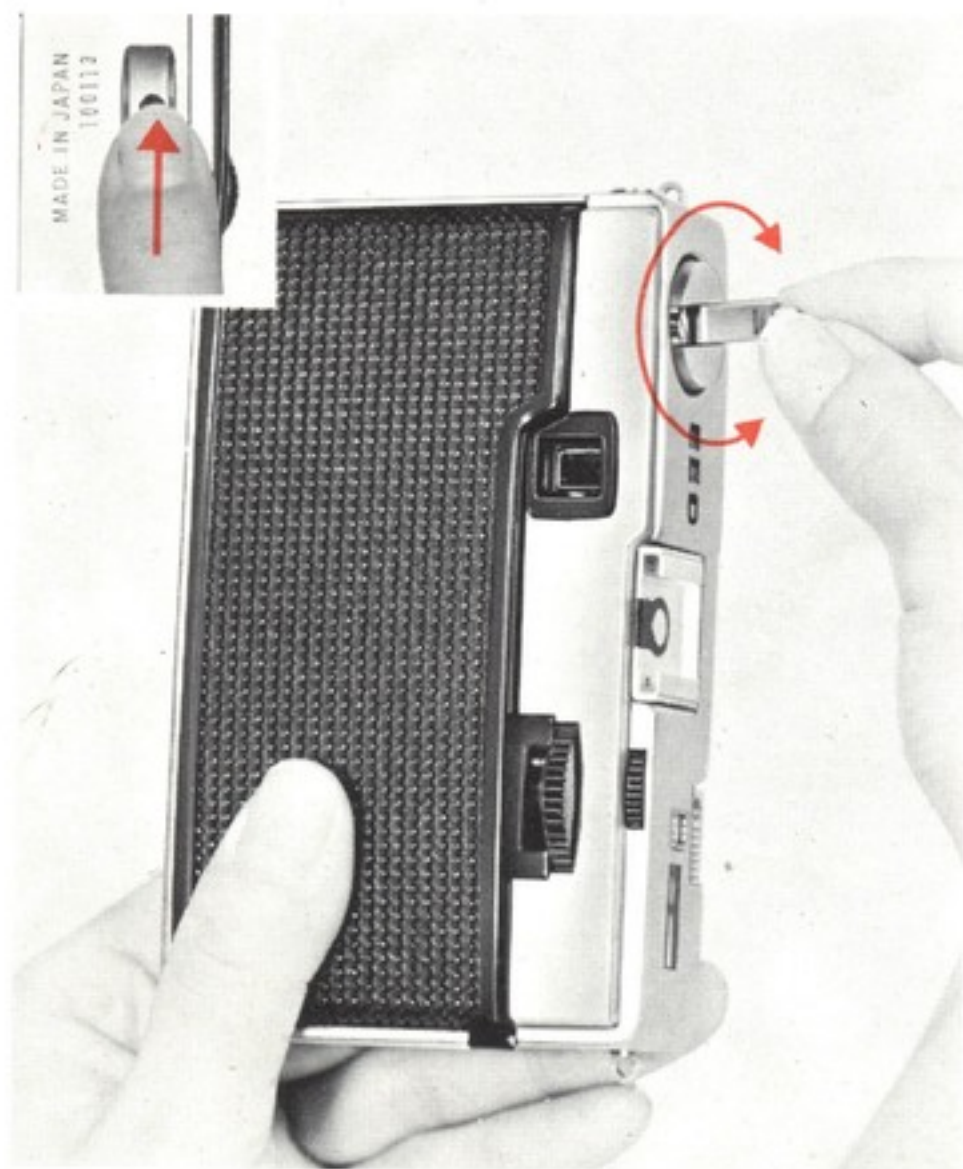
指を立てて、リリースボタンを押すことは、手ブレの原因になります。



指や皮ケースなどが、レンズや受光部の前にかぶらぬように注意して下さい。

## ● フィルムを巻戻します

EED



撮影が終わったら、フィルムを巻戻します。撮影が終わったかどうかは、フィルム駒数計が40（20枚どりフィルム）または72（36枚どりフィルム）になったことでわかります。

フィルムの巻戻しは、まずカメラ底部の巻戻しボタンを押込みます。次に巻戻しクランクを起し、クランクの矢印の方向に回して下さい。フィルムを巻戻している間は、クランクが重く感じますが、フィルムが巻取られ、スプールからフィルムの先端が外れると急に軽くなります。

こうして巻戻したら、直射日光の当たらないところで、フィルムを取出して下さい。

巻戻しクランクは、つまみやすい小判型ですが、巻戻したあとは必ず元の位置に正しく納めて下さい。フィルムが終りになって、巻上ノブが途中で動かなくなることがありますが、そんな場合も、そのまま同じような方法で巻戻して下さい。



- カメラには、ホコリや湿気が大敵です。保管する場合は、できるだけ乾燥した空気の流通のよいところにしまってください。
- レンズには指をふれないで下さい。もし指をふれてしまったら、すぐ清潔なノリのついていない木綿布で拭いて下さい。そのままにしておくと、指紋などがとれなくなってしまうます。
- 海岸で撮影したあとは、カメラの表面を柔らかい布で良く拭きとり、塩分などがついたままにしないで下さい。
- カメラの具合が悪い場合は、すぐ最寄りのオリンパスサービスステーションにお持ち下さい。説明書のウラに住所があります。
- 鉄の箱やテレビやラジオのそばに長く置かないようにして下さい。
- カメラを使用しない場合は、必ずソフトケースに納めておいて下さい。写真のようにカメラのレンズとソフトケースの型押し文字(Pen)が共に上になるようにすると楽に入ります。

## ● フラッシュ撮影

EED

赤い警告マークがでるような暗い被写体の場合には、フラッシュバルブやストロボを使って、フラッシュ撮影をして下さい。

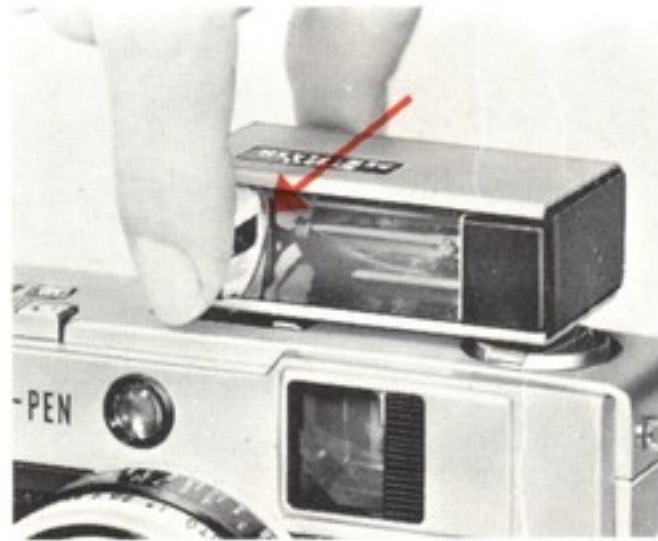
特にコンパクトスタイルのペンフラッシュCLは、コードなしで使えるので便利です。

フラッシュ撮影の場合は、絞り環を回して Auto を外して被写体までの距離に応じた絞り数値（フラッシュバルブの箱に記載されています）に合わせて下さい。この場合シャッタースピードは、 $\frac{1}{15}$ 秒になります。

●ペンフラッシュCLは、カメラ上部のアクセサリースュー（コードレス接点付）に差込むだけで電氣的に接続します。距離と絞りの関係は、ペンフラッシュCLに付いている露出表を参照して下さい。

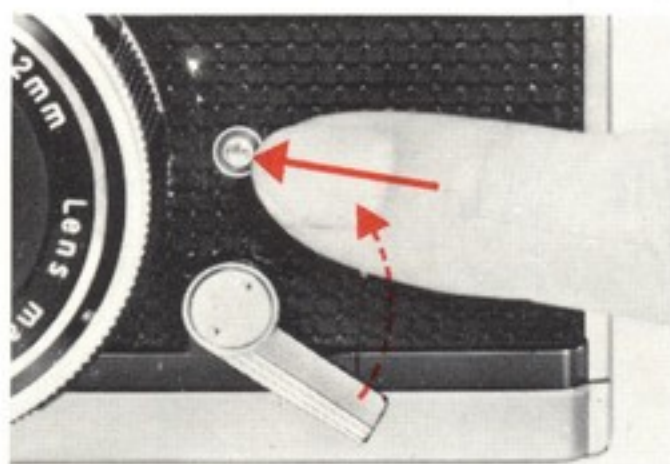
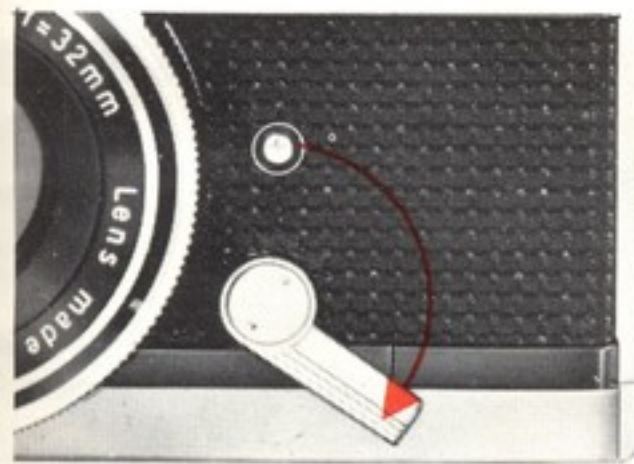


●一般のフラッシュガンやストロボを使用する場合には、アクセサリースューに差込み、フラッシュの接続プラグをカメラのシンクロソケットに取付けます。



このカメラには、旅行やデイトの楽しさを倍にする便利なセルフタイマーが内蔵されています。他人の手を借りず、ご自分の記念撮影がOK。十分ご活用下さい。

1. セルフタイマーレバーを、写真のように右に止まるまで(130°)倒すと、セットされます。そのとき、レバーの裏側になっていたスタートボタンが見えます。
2. スタートボタンを押すと、約10秒してからシャッターが切れます。
3. Autoのまま暗いところで撮影するときは、赤い警告マークがないことを確認しておいてから、セルフタイマーを使って下さい。



- セルフタイマーレバーのセットは、フィルム巻上の前後どちらでも構いません。
- セルフタイマーをセットしたあとでも、リリースボタンを押せば、セルフタイマーを作動させずにシャッターを切ることができます。
- フィルムが巻上げられていることを確認して下さい。確実に巻上げられていないときは、セルフタイマーを作動させても、シャッターが切れません。このときはもう一度レバーをセットし直して、確実に巻上げてから、そのまま手をはなせばスタートします。
- 暗すぎてシャッターが切れないときは、もう一度レバーをセットしたまま、絞り環を、Autoより1.7に合せ直して下さい。このときはスタートボタンを押さなくても、手をはなせばスタートします。

## ● 付属品をお揃え下さい



### ● ペンフィルター

ペン EED には、ペンフィルターの43mmねじ込み型か、45mmかぶせ型を使います。なお、Y<sub>2</sub>、ND4×を使う場合は、露出倍数がかかりますので、ASA目盛をそれぞれ1/2、1/4にしてください。

### ● フード (ペンD用共用) ¥500

逆光撮影などの場合、有害な光線が入るのを防ぎます。



### ● ペンフラッシュCL (コードレス)

AG-1、AG-1B (カラー用) の2種類のバルブを使うコード不要の世界最小のフラッシュガンです。

¥800



## ■ フィルターの種類と性質

43mm

U V	有害な紫外線をカットして、鮮明な画をつくります。またレンズの保護用として、常時使用できます。(白黒フィルム用)	¥ 650
Y 2	青空を暗くし白い雲をくっきり浮き出させるなど明暗の描写が強調され、立体感ができます。(白黒フィルム用)	¥ 650
1 A (スカイライト)	カラーフィルム用でUV同様有害な紫外線をカットし、青味がかかった画調になるのを防ぎます。またレンズ保護用としても使えます。	¥ 680
ND4×	光の量を1/4にします。カラー・白黒フィルム共に使用できます。	
81C (曇天用)	カラーフィルム用で、曇天または雨天で撮影するとき用いると、青味がかかった色にならずに写ります。	¥ 680
82C (朝夕用)	カラーフィルム用で、朝や夕方など赤い光の多い時間に撮影するとき用いると、黄赤味がかかった色にならずに写ります。	¥ 680



●ペンアップ3 ￥3,500

文献、図書、写真、資料などの複写撮影はもちろん小動物の生態写真や静物の近接撮影ができる便利な接写装置です。

f = 30cmのアタッチメントレンズを併用の場合、1段に組立てて22.0×16.1cmの範囲が写せます。f = 40cmのアタッチメントレンズ併用の場合は、2段にして29.9×21.8cmの範囲が写せます。なおペンアップ3単独では使用できません。

●アタッチメントレンズ



f = 30cm 43mm、f = 40cm 43mm 各 ￥1,300

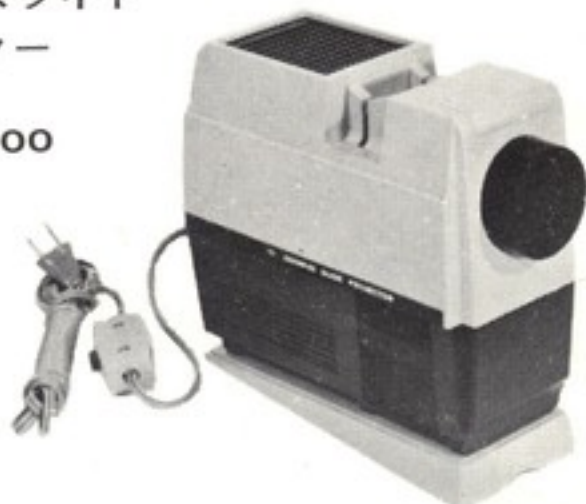
使用する場合は、カメラのレンズの前にねじ込み、距離目盛を∞に合わせます。f = 30cmを使用の場合は、アタッチメントレンズから被写体までの距離は29.5cm、f = 40cmの場合は、40.4cmになります。ペンアップ3と合わせて使用すると便利です。

●オリンパススライド

プロジェクター

￥7,200

ケース ￥600



カラースライドは、プロジェクター(投影器)で大きく映写して楽しむのが一番です。オリンパススライドプロジェクターは、明るいF2.8レンズ付で、クーラーが内蔵されており、長時間映写しても熱くならず、大切なスライドを保護し、美しいカラーが安定した状態で楽しめます。

扱いかたは、マウントイージーチェンジ方式でまったく簡単。マウントをただ上からプッシュするだけ——誰にでも操作できる設計です。

●映写フィルム：ペンおよび35ミリサイズマウント ●映写レンズ：スイコーF2.8f=65mm ●電源：AC 100V、100W ●照明：3枚コンデンサーレンズ ●ピント調節：回転繰出し式 ●スライド方式：上部より押込み式 ●クーラー：空冷ファン内蔵(100V) ●大きさ・重量：90×172×215mm、1,250gr

## 海外にお出かけの方に

万一旅行の途中で、カメラに事故が発生した場合は、各国にサービスステーションがありますからお尋ね下さい。リストは、東京営業所にご請求いただければ、お送りいたします。

## オリンパス光学工業株式会社

国内オリンパス・サービス・ステーション所在地 ※日曜・祭日および第1・第3土曜日は休みます。

東 京	東京都千代田区神田小川町3の7	オリンパス光学工業(株)東京営業所	電話(294)4411
名 古 屋	名古屋市中区錦3の23の31 栄町ビル	オリンパス商事(株)名古屋支店内	電話(961)0531
大 阪	大阪市南区安堂寺橋通り2の32	オリンパス商事(株)大阪支店内	電話(261)6071
九 州	福岡市天神1の14の1 日本生命ビル	オリンパス商事(株)福岡支店内	電話(76)4466
北 海 道	札幌市北3条西4丁目 日本生命ビル	オリンパス商事(株)札幌営業所内	電話(23)2320
広 島	広島市中町7の32 日本生命ビル	オリンパス商事(株)広島営業所内	電話(48)0291
仙 台	仙台市名掛丁91 駅前第1ビル	オリンパス商事(株)仙台営業所内	電話(25)6821
北 陸	金沢市香林坊2の4の30 五輪ビル	オリンパス商事(株)金沢営業所内	電話(62)8257
横 浜	横浜市西区北幸1の7の2 横浜駅西口ビル	オリンパス商事(株)横浜営業所内	電話(311)2041
新 潟	新潟市東大通り1の23 マルタケビル	オリンパス商事(株)新潟営業所内	電話(45)7337
静 岡	静岡市追手町1の6 日本生命ビル	オリンパス商事(株)静岡営業所内	電話 53 2135

## 海外オリンパス・サービス・ステーション所在地

U.S.A. OLYMPUS CORP. OF AMERICA 2 Nevada Drive New Hyde Park, N.Y. 11040

GERMANY OLYMPUS OPTICAL CO. (EUROPA) GmbH Steindamm 105.2 Hamburg 1

貴方のカメラナンバーを控えておきましょう。

No. \_\_\_\_\_

IJHLED©0669.24 MB